

第3・4回 宇部市・山陽小野田市消防広域化検討委員会 幹事会のまとめ

1 課題の検討体制について

各課題の担当課を定め担当課ごとに検討し、案を取りまとめ、幹事会、検討委員会に提出する。

2 広域化の開始スケジュールについて

平成24年4月1日開始の3案が望ましい。

その理由として、

- ・広域化のメリットを早期に実現できること。（住民サービスの向上）
- ・広域化に係る国の財政支援措置が優先的に配分される。（広域化実施に伴う措置）
- ・消防救急無線のデジタル化事業においても、広域化の早期実現が事業の円滑な推進につながる。（実施計画及び工事・試験の対応の明確化）

3 消防本部の名称・位置について

- ・名称については、代表市を名称としたものや県内の位置を表した名称などあげて検討する方針とする。
- ・本部の位置については、現本部を活用することを基本とし、機能や改修コスト等を精査し検討する方針とする。

名称・位置については、市民にとっても関心のある問題なので、協議会で決定することが望ましい。